

士別市子ども議会

～チャレンジ応援事業～

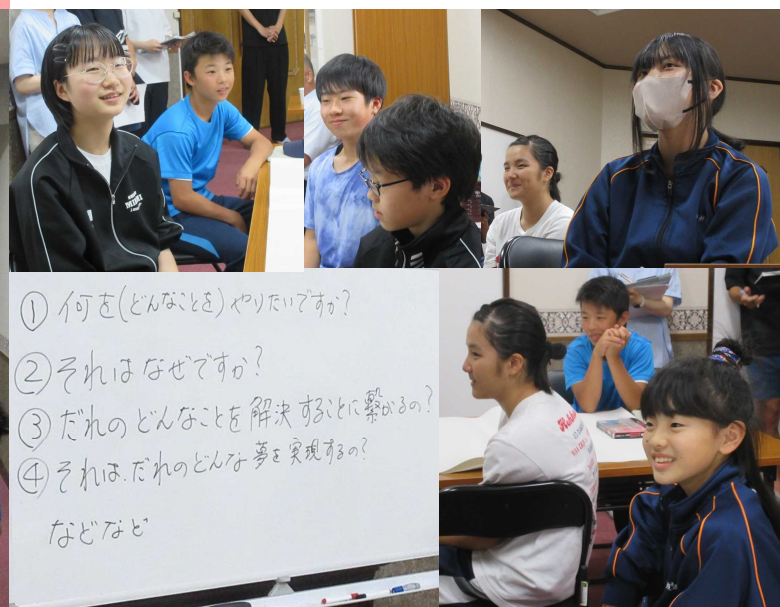
2024

士別市子ども議会つうしん

2024年第5号 令和6年7月29日

発行：士別市教育委員会生涯学習部
中央公民館

企画運営：士別市まちづくり塾7期生
士別市東6条4丁目士別市民文化センター内



- ① 何を(どんなこと)やりたいですか?
 - ② それはなぜですか?
 - ③ だれのどんなことを解決するのに繋がる?
 - ④ それはだれのどんな夢と実現するの?
- などなど

令和6年7月23日(火)第5回学習会/司法書士法人いずみだ士別事務所

ワークショップ① ホームワーク振り返り～まちづくり塾7期生 泉田

第4回学習会で出されたホームワーク

→1つか2つ、どんなことをやりたいか(実践したいか)を考えてくる。

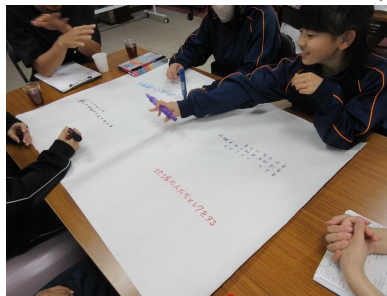
【実践案を1人ずつ発表】

- ・福祉のことをやることで、地域の人に貢献ができる。
- ・高齢者福祉施設などに行って介護や人を喜ばせることをしたい。
- ・おじいちゃん、おばあちゃんの不安や相談にのってあげたい。
- ・介護をする人が減っているのでお手伝いがしたい。
- ・人との交流が減っているため、みんなが笑顔になるお祭りをやりたい。
- ・地域の人と繋がる交流をしたい。
- ・インターネットなど家で過ごす人が増えていると思うので運動会をやりたい。



ワークショップ② 実践案についてのグループワーク

～まちづくり塾7期生 泉田、石川、古川、越田、荒又(地域おこし協力隊)～



発表された実践案の内容についてグループで話し合いを行いました。

○実践案1 地域の人たちとレクリエーションをする(岩井、中村)

- ・地域の人たちと仲良くなりたい。
- ・運動不足の解消や運動が苦手な人も楽しめる内容。
- ・地域の子どもや大人まで 30 名～50 名の参加を想定。
- ・大玉転がし、玉入れ、借り人競争、パン喰い競争、天サイダー早飲み競争、大豆つまみ競争、未就学児のお菓子取り競争。

○実践案2 高齢者福祉施設で交流する(藤原、渡邊)

- ・お手伝いする人が減っているため高齢者と交流したい。
- ・士別市内にある老人ホームに案内を送り、参加者を募って開催。
- ・ボッチャやトランプをやり、休憩スペースを設け高齢者とお話する場も設ける。



○実践案3 お祭りを開催する(都、出原、松本)

- ・若い人からお年寄りまで地域の人を笑顔にする交流を目的とする。
- ・目玉イベントとして「線香花火選手権」をしたい。
- ・ステージを設けて、吹奏楽部、チアリーディングなどに出演を依頼する。
- ・小さい子が楽しめるようにお菓子まきもしたい。
- ・カフェスペースを作って、ゆったり人と人が交流できる場所も作りたい。
- ・ポテトや焼きそば、焼鳥などがあると良い。

次回学習日(8月5日)において、再度、グループワークを行い、「実現の可能性」について話し合い実践内容を決定する予定です。